

エリア特集「中四国」

工業「使い捨て」の衛生性が好評
シバセ工業 工業・医療向けストローに脚光

飲料用ストローの有 品種対応と日本製なら「使い捨て」は、使い捨てなら力メーカー・シバセ工業ではの品質を強みに事ではの衛生性・利便性業(岡山県浅口市、工業展開を加速する。近 が最大のアピールポイ0865・44・22 年、医療用途などに提ント。短納期かつ低コ15)は、小ロット多 案する「工業用ストロ ストで製作できる薄肉

樹脂パイプとして、飲 用ストロー事業では、 樹膠以外の用途で価値 を見いだされている。

同社が核とする飲料 用ストロー事業では、 押出成形6ライン体制

で、1日当たり約15 0万本のPP製ストロ ーを生産している。安

価な海外製品への競争 力となるのが、あらゆる 飲料に適したストロ

ーを小ロット生産でき る点だ。口径は1〜13

ミで0・1ミ単位、 厚みは0・1〜0・5

ミの間で製造可能 で、金型代は必要ない。 規格品として約200



測定データはモニターで「見える化」



二次加工を行うクリーンルームの様子

種類の多彩なバリエー 的には、バネなど機械 ションを展開。全て1 部品の輸送包装・パー ンから販売している。 コンベアのカバーなど 品質管理にも並々な 工業分野のほか、アル らぬ力を注ぐ。従来は コール検知器向けのマ 押出・冷却時の空気圧 装置を導入し、効率化 装置を導入了、効率化 実績は幅広い。

図った。口径や厚み フレックス(曲げ) を常時自動計測・制御 加工だけではなく、溶 することで誤差を最小 着や先端をラップ状に 限に抑え、品質安定を するなど、さまざまな 特殊加工に対応。要望 へのきめ細かな対応力 が顧客の厚い支持につ ながっている。特に医 療分野で引き合いが好 調なことから、品質向 上のため、2016年 ーズへ最大限に配慮 投資にも積極的で、二 される体制を築いてい